

かのうの子



東御市立和小学校学校だより 令和4年7月号

☆クラブ活動スタート☆

令和2年度から、改めて1年に2回という形で再スタートしたクラブ活動。子どもたちの希望をもとに、本年度は、11コースに分かれて8日（金）に、第1回のクラブ活動を実施することができました。活動に夢中になる子どもたちの姿を紹介します。



花の挿し方を工夫して、私だけのフラワーアレンジメントができました。



茶道の作法を学び、自分でお茶をたてておいしくいただきました。



ボッチャに挑戦中。ボールが思うように転がりません。



木片を組み立てて、ペン立て作りに取り組みました。



手芸では、好きな色系を選んでミサンガづくりをしました。



数字マジックでは、タブレットも使って数の不思議を体験しました。



将棋の攻め方守り方を教えていただきました。



割れやすい卵の殻と細かい飾りを使った壁掛けを作りました。



対戦相手を変えながらシャトルの打ち合いを楽しみました。



卓球台をはさんで向かい合い、真剣勝負で対戦しました。

普段、教室では体験できない活動を楽しんだ1時間半でした。講師の皆様には、準備やご指導に大変お世話になりました。第2回もよろしくお願いいたします。



思い思いに絵柄を工夫し、消しゴムはんこに取り組みました。

励まし合い、協力し合った2日間～高原学習～



6月28日・29日に5年生が湯の丸高原学習に行ってきました。毎日週間天気予報を見ながら一喜一憂していた梅雨入りの時期が嘘のような好天に恵まれました。5年生の思いが、梅雨をも吹き飛ばしたのです。連日の猛暑で標高1750mもある高原のホテル周辺も日差しはじりじりと肌に突き刺さるようでした。そんな中でも子どもたちは元気にスタート。最初のうちはなだらかな歩きやすい登山道でしたが、中程を過ぎると子どもたちの足では簡単には進むことができないような急で、岩の多い道に



変わってきました。しかし、子どもたちはお互い「頑張っ！」「あせらなくていいよ。」と励まし合って登っていきました。途中、木々の切れ間から美しい富士山が顔を出し、頑張る5年生を励ましてくれました。視界が開け「よし、頂上だ！」と思ったところはまだまだ烏帽子山頂のはるか手前、目の前にはさらに険しい道のりが…。さすがに心が折れそうになった子も見られましたが、「みんな、山頂目指して頑張るぞ！」と気合いを入れて歩を進めました。山頂についてみんなで万歳をした瞬間の子どもたちの表情は「やり切った！」という達成感が溢れていました。



無事下山し、ホテルに入館した後は東京オリンピックで活躍した選手たちが練習したプールや陸上トラックの見学に行きました。今年度は何と、プールの中に入れてもらい、実際に水に触れさせてもらいました。みんな疲れを忘れて目を輝かせ、中には肩の辺りまで水に入れている子もいました。現在は一般の人にも13:00～15:00という時間限定で開放しているということで「絶対泳ぎにきたい！」と興奮している子が見られました。ワクワク中でもテンシ

ヨンマックスだったのが「キャンプファイヤー」です。暗闇の中でのダンスや花火とはいきませんでしたが、みんなで楽しくフォークダンスを踊ったり、昨年度和リンピックで披露した「信濃の国ダンス」は「登山の疲れはどこに行ったの!」と



驚くほどみんなキレキレで踊っていました。

1日目の最後に行った星の観察会では、下界では見られない美しい星空を満喫しました。2日

自然に協力し合う子どもたち



目の池の平湿原では、美しい景色と可愛らしい高原植物を楽しみました。大好きな仲間たちと協力し合って過ごしたホテルでの生活もとても思い出深いものになったようです。真っ黒に日焼けして帰ってきた子どもたちは、出発前よりも格段にたくましく見えました。クラス替えをして3カ月、今回の経験で一人一人が自信を高め、学級・学年の絆を深めた子どもたちは、さらに明るく元気に学校生活を送っています。

自分の生活を見直すよい機会になりました～4年社会見学～



7月11日、4年生が東部クリーンセンター、三井金属、東御市廃棄物最終処分場の見学に行きました。自分たちが出したゴミがどのように処理されているのかを社会科の時間に学習した子どもたちでしたが、実際に現場で働く人たちの姿を見たり、出したゴミがリサイクルしやすいように加工されたものに触れたりし、4年生なりにいろいろなことを感じたようでした。暑い中でしたが、真剣な眼差しで耳を傾け、一生懸命鉛筆を走らせる子どもたちの姿と、そんな子どもたちの思いにこたえて丁寧に、熱心に説明してくれる方々の姿が真夏の太陽以上に眩しく感じました。

◇三井金ぞくでは、人の手でかい体している所を見てびっくりしました。プラスチックがとて多かったのがびっくりしました。私にできることはしっかり分別をし、決まった曜日に出すことです。

◇初めて行くので何もかもがとてワクワクしました。毎日毎日とても大変な仕事をしていてとてもすごいと思います。クリーンセンターや最終処分場がなければゴミがしよりでくすたまりつづけるだけなので、とてもありがたい存在だと思いました。これからもきまりを守って、ごみをちゃんと分別したいです。

◇たくさんのもえるごみが集められ、大きなクレーンバケットでたくさんのごみをつかんでもやっているのを見てびっくりしました。しっかり分別して、生ゴミは専用の袋にいれて出します。



どうやったらうまく落とせるかな…～6年生ぶどうの摘粒作業～



13日に1カ月ぶりのぶどう栽培体験を行いました。1カ月前はまだ「本当にぶどうだね…」と思うような細くて小さな房だったのに、行ってみてびっくり！ビー玉よりずっと大きくて、青々とした粒が押し合うようにビッシリと実っていました。今回は、一粒一粒が大きく育つようにするための「摘粒作業」です。丁寧に教えていただき、やって見せていただいたのですが、いざ自分たちで作業となると「えっ！どれを落としていいの？」と手が止まりました。「とにかく小さい粒や傷がついた

粒を落としていくんだよ。」と担任の先生に教わり勇気を出してトライ！でも…、今年の天候はぶどうの成長にピッタリだったようで、細く鋭いはさみでも先を入れる場所がないほど粒がいっぱいで、どの子も苦労していました。それでもさすがは6年生。東上田多面的機能保存会の方々に教えてもらいながら、残す粒をはさみで傷つけないように真剣に作業に取り組んでいました。作業を終えた後は、「密」状態だった房が風通しよい房に変わり、子どもたちもぶどうもスッキリ気分爽快！といった様子でした。



「今日ねえ～ができるようになったよ！」～水泳学習～



どの学年も一生懸命水泳学習に取り組んでいます。昨年度はせっかくプール開きをしたのに肌寒い日が続き、震えながらの学習という日が多かったのですが、今年度は「プールの時間が待ち遠しい！」と思える暑い日が多いです。5・6年生はクロールと平泳ぎの練習に取り組んでいます。得意な友だちに個人レッスンしてもらったり、子どもたち同士で学び合う姿が見られます。3・4年生はビート板を使ったクロールの練習中心。たくさん泳ぐことで、体が自然に無理のないフォームを覚えていけるようにしています。1年生はだる

さん歩きやボール拾いをしたりして水と親しむことを大切にしています。みんな水と仲良くなって笑顔いっぱいでした。2年生はビート板を使ったけのびの練習を繰り返していました。まだ怖さが残っている子には先生の腕を軽く握らせ、引っ張ってあげることで浮く感覚が味わえるようにし、慣れてきたところで次は、先生の腕には手の平を置くだけ、自分で壁をけて浮いてみるというように段階を踏んでマスターさせていました。この頃、廊下で会うと、いろんな子が「今日プールで～ができたんだよ！」と話しかけてくれます。普段関わる機会の少ない私たちにも話したくなるくらい、嬉しかったのでしょう。水泳学習を通して「できるようになる喜び」を知り、いろんなことに積極的に、粘り強く取り組める人になってほしいです。



はりきって学ぶ子どもたち～今年度初めての授業参観～



7月1日（金）に1～3年生の参観日がありました。子どもたちの目は朝から「キラキラキラッ！」参観授業でない時間もやる気MAX。授業が終わるごとに担任に「今日うちのお母さん来るんだよ！」「うちのお母さんも見に来るって！」報告してくれる子がたくさんいたようです。（「そう！よかったね！」と一人一人に笑顔で答えつつ、担任の先生方の緊張感はどんどん上昇したようですが…。）

3年生にはお家の方に聴いてもらったり、教えてもらったりしながら音楽でリコーダーの練習に取り組んだ学級もありました。褒めたり励ましたりはもちろん、リズムをとったり運指や穴の塞ぎ

方のコツを教えてもらったりしました。音楽室でお家の方に隣に座ってもらって学習できるなんて、きっと子どもたちにとっては一生の思い出になったことでしょう。

7日（木）には高学年参観日を行うことができ、2日間合わせて、本当に多くの保護者の方にご来校いただきました。ありがとうございました。先日、ある保護者の方から「2班に分けての分散の形でしたが、子どもたちの学校での様子をきちんと見ることでとても嬉しかったです。」と言っていました。私たち職員も「子どもたちの姿を見ていただけて、本当によかった！」という思いです。子どもも大人もみんながとっても嬉しい気持ちになった授業参観でした！



1年生「七夕飾りづくり」



3年生国語「へんとづくり」

待ちに待ったこの日が・・・～和児童館開館～



1日、学校長と代表児童も参加して、和児童館竣工式が盛大に行われました。砂利の駐車場に少しずつ建物が出来上がってくる様子を見ながら子どもたちは「ねえ、先生、いつできるの？」と完成を心待ちにしていました。先日は児童館長さんとクラブの主任指導員さんに来校していただき、初めて連絡会を行い、今後の学校との連携について話し合いました。せっかく目の前に児童館ができたので、これまで以上に児童館・クラブ・学校が協力して子どもたちを支援していきたいと思います。新しい児童館に行く友だちに「いいなあ！

私もいきたいなあ～。また明日ね！」と声をかける子どもたちの声が今日も聞こえてきました。

R4 第1回学校評議員会

11日に学校評議員会を行いました。宮下校長からすべての教育活動を通じて、学びの基礎となる人権同和教育「児童があたたかにつながり学ぶ」を根底に据えて考えていきたい。そして、今年度は「すべての子どもにすべての先生が関わる学校に」を合い言葉に取り組んでいきたい。お伝えした後は、1学期の子どもたちの活動の様子を見ていただきました。評議員の皆さんからは「地域と子どもたちが一緒に取り組んでいけることを考えていきたい。」という言葉いただきました。また、様々な行事が開催できていることへの喜びの声や子どもたちや職員のICT活用力の向上、職員的情熱や子どもたち一人一人へのかかわりに関してお褒めの言葉もいただきました。子どもたちや学校のことについて真剣に考え、よさを認めてくださる評議員の皆様温かさに触れ、とても励まされました。

大切にさせていただきます



栗林地区の有賀睦雄さんから寄付していただいたお金で新しい本棚と書籍を購入しました。

本棚は可動式で

大型の書籍も収納できるタイプです。書籍はすでに子どもたちに大人気です。教室でのICT活用術を紹介した本は先生方も大喜びです。本当にありがとうございました！大切にに使わせていただきます。

お知らせ～給食費負担軽減補助金～

東御市より高騰した給食食材費を補填するための補助金が市内小中学校に交付されることになりました。給食食材費は私費負担のため、保護者の皆様より給食費を集金していますが、今年度は1人あたり1食12円程度、市から補助をいただいて給食が作られています。ご承知おきください。

8月の予定

3日(水) 夏休み子ども講座

放課後元気塾②

8日(月)～17日(水)

学校リフレッシュウィーク(学校無人化)

緊急連絡先 市役所宿直 62-1111

11日(日) 山の日

20日(土) PTA 資源回収(雨天決行)

22日(月) 2学期始業式

24日(水) 6年車椅子バスケットボール体験

31日(水) 日体大との交流

園小の交流をすすめます

8日まで、本校に展示していただいた沖昌さんのネコ写真を、和保育園の園児のみなさんが鑑賞にきてくれました。園児のみなさんは、ネコ写真はもちろんですが、小学校そのものにも興味津々の様子でした。ちょうど2時間目の休み時間中だったこともあり、あちらこちらで、低学年を中心に自然な関わりがたくさん生まれていました。これからも、園小のよりよい接続を願って、それぞれの園と小学校との交流をすすめていきたいと思います。



夏休み中、お困りのことやご相談がありましたら、学校までご連絡ください(Tel.62-0204)。グランドデザインにお示しした相談窓口につながります。新型コロナウイルスの感染拡大が再び心配される状況ですが、充実した夏休みをお過ごしください。

文責・制作：校長 教頭